

9/10(火) の発表



報道発表資料の配付日時

9/10(火) 15時00分

発表項目 (行事名)	(週報) 腸管出血性大腸菌感染症の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所)	発表者	
	月 日 () 時 分～	発表場所	
概要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆ (週報) 腸管出血性大腸菌感染症の発生について</p> <p>室蘭、紋別、帯広保健所</p>		
参考			

報道(取材) に当たっての お願い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布	(場所)	
	同時レク	室蘭、紋別、帯広保健所	

担当 (連絡先)	<p>保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当:角)</p> <p>電話 (代表) 011-231-4111 (内線25-506)</p> <p>(ダイヤルイン) 011-204-5253</p>		
-------------	---	--	--

腸管出血性大腸菌感染症の発生について（週報）

令和元年（2019年）9月10日（火）15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
TEL 011-231-4111(内線:25-506)
FAX 011-232-2013

令和元年（2019年）第36週（9月2日（月）～9月8日（日））に、道立保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症（ベロ毒素産生性）が発生したのでお知らせします。

記

1 発生の概要

保健所	区分	性別等	発症日及び主な症状	受診日	保健所受理日	現在の状況	備考
室蘭	患者 (O157)	男性 (小学生)	8月20日（火） 下痢、腹痛、 血便	8月23日 （金）	9月2日 （月）	入院していたが回復し、既に退院している。	—
紋別	患者 (O157)	女性 (幼児)	9月2日（月） 発熱、倦怠感	9月4日 （水）	9月5日 （木）	入院中であるが、症状は快方に向かっている。	—
	無症状病原体保有者 (O157)	男性 (幼児)	—	9月6日 （金）	9月8日 （日）	—	上記患者の家族
帯広	患者 (型不明)	女性 (中学生)	8月15日（木） 水様性下痢	8月29日 （木）	9月3日 （火）	症状は快方に向かっている。（入院はしていない。）	—

2 対応

- ・家族等の健康調査及び便検査
- ・患者及び家族等の喫食調査
- ・家庭等における手洗いの励行及び消毒等の清潔保持の指導

3 その他

この件については、本日15時00分、管轄保健所においても資料配付を行っています。
<報道に当たっては、個人のプライバシー保護のため、特段の御配慮をお願いします。>

腸管出血性大腸菌感染症とは

概要：ベロ毒素を産生する大腸菌によって引き起こされる感染症であり、下痢、激しい腹痛、血便、発熱等が主な症状である。

また、病原体を保有していても症状がない場合もある。（無症状病原体保有者）

感染経路：汚染された食品や、感染者の便が口に入ることによって感染する。（経口感染）

分類：感染症法では三類感染症に定められている。

潜伏期間：3～5日が多いが、1週間以上の場合もある。

予防策等：手洗いの徹底による二次感染の防止、食品の十分な加熱等。

【参考】腸管出血性大腸菌感染症の道内における発生状況（2019年） 9月8日（日）時点

区分/O抗原型	8	18	25	26	74	91	103	111	115	121	128	145	146	148	157	165	不明	合計
患者		1	1	11		1	2	3			1	4			57	1	5	87
無症状病原体保有者				7	1	7	1				3	4			9		6	38
計		1	1	18	1	8	3	3			4	8			66	1	11	125

（単位：人）

※ 札幌市、旭川市、函館市、小樽市分を含む

※ 全道の状況については、北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。

(<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>)